



飛鶴の森林から

発行日

2013年6月28日 第76号

林野庁 北海道森林管理局

釧路湿原森林ふれあい推進センター

森林環境教育



▽ 工作の様子



▽ 完成した作品の様子



▽ 「つみつき〜で遊ぼう」の様子

6月8日、釧路市こども遊学館で、「くしろエコ・フェア2013」が開催されました。このエコ・フェアは「環境月間」の6月に開催されており、今年はや実演などの様々な企画を用意し、市民との交流を深めました。

当ふれあいセンターでは、「森林からの贈り物でいろいろなものを作ろう!」と「つみつき〜で遊ぼう!」の二つの企画を準備し、森林や木に関心を持ってもらう機会を提供しました。

「森林からの贈り物でいろいろなものを作ろう!」では、ミズナラなどの輪切り板を土台に、アカエゾマツ・カラマツなどの松ぼっくり、小さい輪切りや枝等の特徴を活かし、これら

くしろエコ・フェア2013

を上手に組み合わせ、思い思いの作品を作りました。当日は、予定を超える67名の参加があり、ふれあいセンターのブースは、常時、満席の状態でした。

また、「つみつき〜で遊ぼう」では、積み木をドミノに見立てて、積み木倒しを行ったり、バランスを考えながら高く積み上げたり、多くの人に木の感触を味わってもらったことが嬉しかったです。

くしろエコ・フェアは、2006年に「釧路の環境を考える日」として始まり、今年で9回目を迎えました。この取組みが、地域の人たちの心に残り、環境について家庭や職場で考えるきっかけになればと思います。

6月17日、雷別地区自然再生事業地で、ハルニレのタネを採取するため、シードトラップを設置しました。



▽ ハルニレの結実の様子

自然再生・生物多様性の保全

(北海道)で、開花後20日前後で種子が形成されるといわれており、翼が褐色になった頃に採取し、自然乾燥させた後、軽くもんで脱粒させます。

また、通常は前処理の必要がなく、そのまま取り播きができますが、やや早く採取したタネでは、数日間の低温湿層処理が有効とされています。

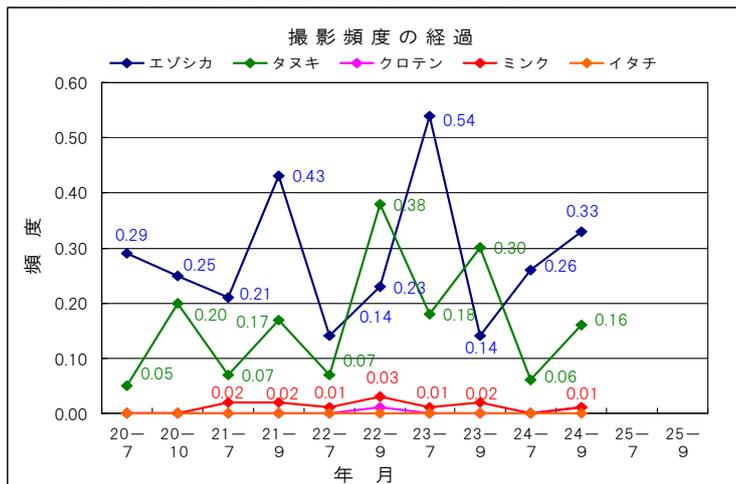
シードトラップの回収とタネの収集は、7月の雷別ドリ倶楽部の活動で予定しており、収集したタネは自然乾燥した後、マルチキャビティコンテナへ播種する等、森林再生で使用するための苗木を育成するために使用します。



撮影枚数と撮影頻度

番号	エゾシカ	キツネ	カラス	タヌキ	不明	計(枚)
1	2				1	3
2		2	2			4
3	5					5
4	有効撮影なし					
撮影頻度	0.12	0.03	0.03		0.02	0.20
5	6			3		9
6	2					2
7	2	1				3
撮影頻度	0.17	0.02		0.05		0.23

* 撮影頻度は、稼働時間と撮影枚数で算出しています。



▽タヌキ



▽エゾシカ

パイロットプロジェクトで、5月7日から27日までの約20日間に及び、自動撮影装置を用いた野生動物の撮影は、特定外来生物のアメリカミンクの生息状況を確認することを主な目的としていましたが、7箇所での撮影箇所アメリカミンクは現れませんでした。最も頻りに撮影されたのはエゾシカで、エゾタヌキ、キツネのほかに、鳥類ではカラスが撮影されました。今年、春の訪れが遅く動物の動きが鈍いためか、撮影された動物の種類も個体数も少ない状況でした。また、エゾシカとタヌキの撮影頻度を24年7月の撮影頻度と比較すると、

- ① エゾシカ
24年7月【0.26】
25年5月【0.12】
 - ② タヌキ
24年7月【0.06】
25年5月【0.05】
- 現在、この結果をもとに、次回の調査を検討しています。
- 【0.17】
【0.17】
となつています。

※特定外来生物は、外来生物海外起源の外来種であつて、生態系、人の生命・身体、農林水産業へ被害を及ぼすもの、又は及ぼすおそれがあるものの中から指定されます。詳しくは、環境省のホームページをご覧ください。(http://www.env.go.jp/nature/intro/21aw/lawoutline.html)

7月の予定

- ① 7月1日～19日－野生動物調査 (雷別・PF地区国有林)
- ② 7月3日(水)－雷別ドングリ倶楽部 自主活動日 (ふれあいセンター庁舎周辺)
- ③ 7月10日(水)－第2回 雷別ドングリ倶楽部 (雷別地区国有林他)
- ④ 7月21日(日)－第1回 森林アクティビティ講座 (雷別地区国有林他)

育苗ボランティア募集

森林再生活動で植樹する広葉樹の苗木を育てていただく、「お庭で苗木育成」のボランティアを募集しています。釧路市及びその近郊にお住まいの方で、自宅の庭で3年程度、育てていただくことになります。詳細は、当ふれあいセンターまで、お問合せ下さい。

「雷別ドングリ倶楽部」会員募集

「雷別ドングリ倶楽部」では、自然再生をボランティアで随時、募集しています。年会費等は不要ですが、活動に当たり、傷害保険へご加入いただく費用が必要です。詳細は、当ふれあいセンターまで、お問合せ下さい。



▽ 遊歩道整備の様子 (24年度)



釧路湿原森林ふれあい推進センター

〒085-0825 北海道釧路市千歳町6番11
 【IP】050-3160-5787 【TEL】0154-44-0533 【FAX】0154-41-7305
 【E-mail】h_kusiro_f@rinya.maff.go.jp
 【URL】http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/index.html

当ふれあい推進センターは、国有林をフィールドとして、北海道の多様な自然との共生に向けた自然再生活動に取組むNPO等の活動支援、森林環境教育等に携わる教育関係者の支援・技術指導等を行っています。